



2024年3月期

決算説明資料

ヨネックス株式会社

証券コード:7906

2024年5月10日

1. 2024年3月期 通期決算	3
2. セグメント概況	8
3. 2025年3月期 業績予想	15
4. 配当	16
5. Appendix	17

売上高

1,164億円

前期比
+8.8%

営業利益

116億円

前期比
+15.4%

親会社株主に帰属する
当期純利益

88億円

前期比
+20.8%

売上高

- 各種大会の再開やスポーツ活動の活発化に加え、当社の草の根販促活動も奏功し需要が堅調
- 当社契約選手の活躍や新製品の販売好調など、当社製品への注目も高まり過去最高売上高を計上
- 海外子会社では円安に伴い業績の円換算による上押し効果もあり、各地域セグメントで増収

営業利益

- 増収に加え、主に日本セグメントの粗利率改善により粗利増加
- 人件費、システム関連費用、広告宣伝費の増加に加え、円安による外貨建て費用上昇もあり販管費増加
- 売上総利益の増加が販管費を上回り増益

一 連結業績

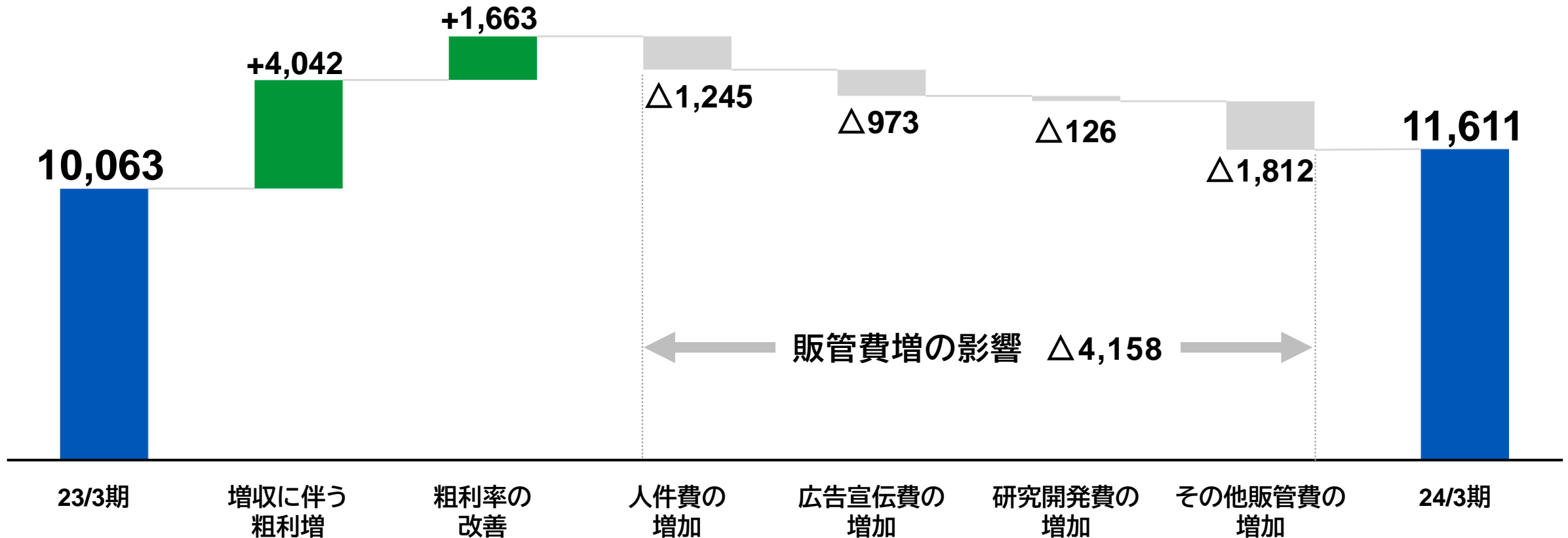
	(百万円)				
	2023年3月期 実績	2024年3月期		増減率 (増減額)	2024年3月期 通期予想※
		実績	売上比		
売上高	107,019	116,442	—	+8.8% (+9,423)	116,000
売上総利益	45,905	51,611	44.3%	+12.4% (+5,705)	—
販管費	35,842	40,000	34.4%	+11.6% (+4,158)	—
営業利益	10,063	11,611	10.0%	+15.4% (+1,547)	10,700
経常利益	9,961	12,195	10.5%	+22.4% (+2,233)	10,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,331	8,859	7.6%	+20.8% (+1,527)	7,800
1株当たり当期純利益(EPS)	84.05円	102.45円	—	+18.40円	89.50円
自己資本利益率(ROE)	14.9%	15.6%	—	+0.7pt	—

※ 2023年5月11日公表値

一 連結営業利益 増減分析

体制強化等による人件費、システム関連費用等のその他販管費を中心に販管費は増加したものの、増収と主に日本セグメントの粗利率改善等に伴う粗利増加が上回り増益

(百万円)



一 連結貸借対照表

棚卸資産は、主に中国で前期末にコロナ感染拡大の影響で増加した在庫が販売増加により減少。有形固定資産は、新研究開発施設および工場関連の設備投資等により増加。成長投資のための新規借入れにより有利子負債増加

● 資産

	2023年3月末	2024年3月末	増減額
現預金	16,912	23,549	+6,637
受取手形・売掛金	15,030	17,135	+2,105
棚卸資産	18,832	16,743	△2,089
有形固定資産	21,014	26,109	+5,095
無形固定資産	1,994	2,333	+339
その他	5,637	5,355	△281
資産合計	79,421	91,226	+11,805

● 負債・純資産

(百万円)

	2023年3月末	2024年3月末	増減額
買掛金・支払手形	7,128	6,390	△738
有利子負債	4,026	7,750	+3,723
その他	15,165	16,184	+1,018
負債合計	26,321	30,325	+4,004
自己資本	52,925	60,703	+7,777
非支配株主持分	174	197	+23
純資産合計	53,099	60,901	+7,801
負債純資産合計	79,421	91,226	+11,805

一 連結キャッシュ・フロー

安定的なキャッシュを確保しつつ、グローバル成長戦略(GGS)に基づきITやものづくりの強化に向けた投資を強化

(百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,989	12,489	+9,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,458	△7,373	△2,915
フリー・キャッシュ・フロー	△1,468	5,116	+6,584
財務活動によるキャッシュ・フロー	△480	764	+1,244
現金及び現金同等物に係る 換算差額	827	880	+52
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,120	6,761	+7,882
現金及び現金同等物の残高	16,418	23,180	+6,761

- ・在庫削減による棚卸資産の減少(+)
- ・当期純利益の増加(+)
- ・新基幹システムの稼働による減価償却費の増加(+)

- ・新研究開発施設(新潟県長岡市)
- ・設備投資(増産及び維持更新)
- ・新基幹システムのグローバル展開等

セグメントの概要

日本・アジア・北米・ヨーロッパの4つの地域別セグメントから成るスポーツ用品事業と、スポーツ施設事業で構成

(百万円)

セグメント	2024年3月期 実績		連結売上高 構成比	業績計上対象		
	売上高	営業利益		販売	製造	
スポーツ用品 事業	日本	51,039	1,641	43.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨネックスジャパン(日本国内向け) ・海外代理店向け※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟工場 ・東京工場 ・ヨネックス精機
	アジア	54,849	8,883	47.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨネックス中国 ・ヨネックス台湾 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨネックス台湾 ・ヨネックスインド ・ヨネックステクニファイバー(タイ)
	北米	5,512	251	4.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨネックス北米(アメリカ・カナダ) 	
	ヨーロッパ	4,518	533	3.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨネックスドイツ ・ヨネックスイギリス 	
スポーツ施設事業	522	21	0.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・カントリークラブ、ゴルフ練習場、テニスクラブの運営 		

※ 代理店を經由して販売している地域:東南アジア・インド・韓国・フランス・オーストラリア等

セグメント別売上高への為替影響

すべての通貨で円安が進行し、業績換算時の円安効果が連結での増収に寄与。北米では現地通貨ベースで減収となったものの、円換算により増収

● 為替レート

	1RMB	1TWD	1USD	1EUR	1GBP
23/3期 (1-12月)	19.47円	4.40円	131.42円	138.03円	161.91円
24/3期 (1-12月)	19.81円	4.50円	140.55円	151.98円	174.85円
前期比	+1.7%	+2.3%	+6.9%	+10.1%	+8.0%

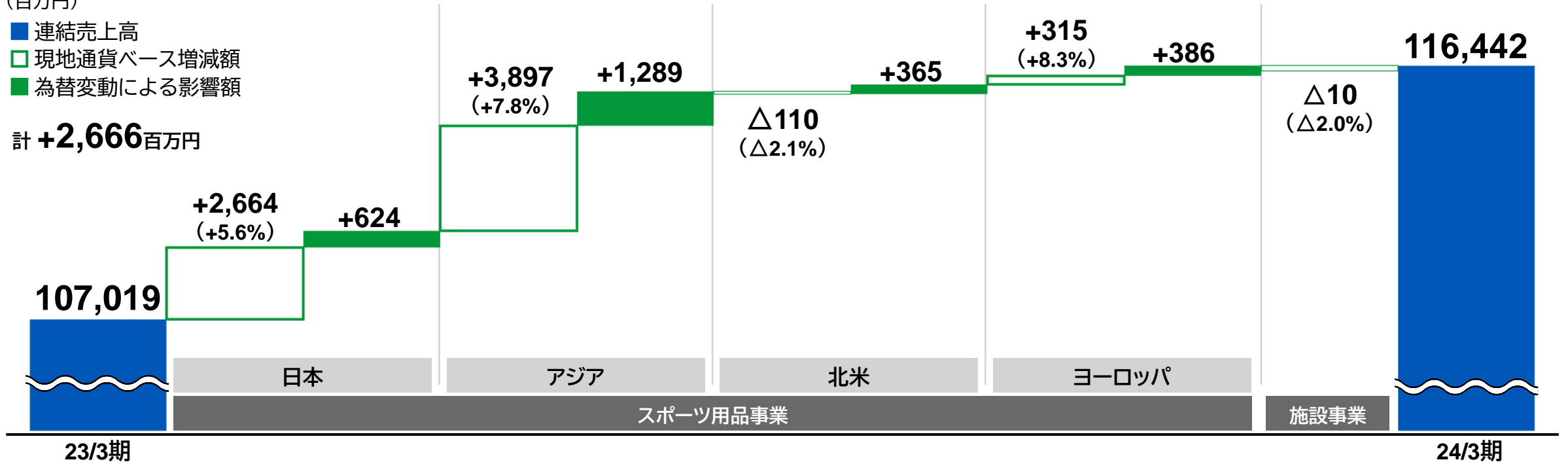
(百万円)

■ 連結売上高

□ 現地通貨ベース増減額

■ 為替変動による影響額

計 **+2,666**百万円



売上高

51,039百万円

前期比
+6.9%

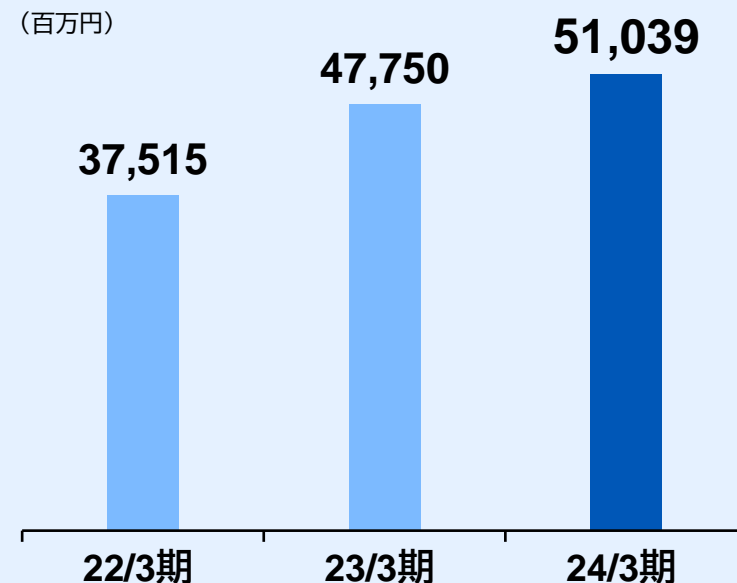
国内

バドミントンは需要が引き続き堅調で、4Qは3月発売の新製品ラケットの好評もあり増収。テニスは下期は回復が見られたが、ここ数年の販売増加が一段落し微減収。全体では増収

海外代理店

大幅な伸びとなった前期と比べて伸び率は落ち着いているものの、引き続きバドミントン市場が活発なアジア地域を中心に増収

(百万円)



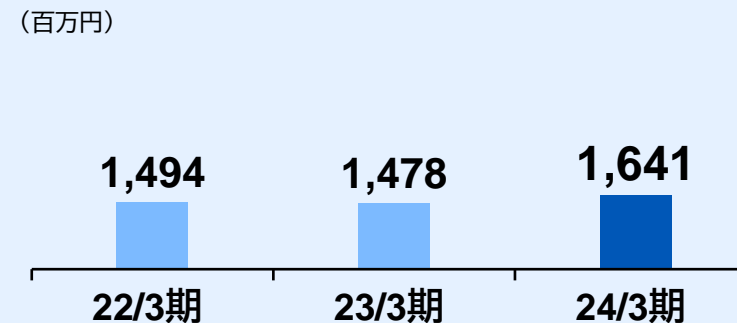
営業利益

1,641百万円

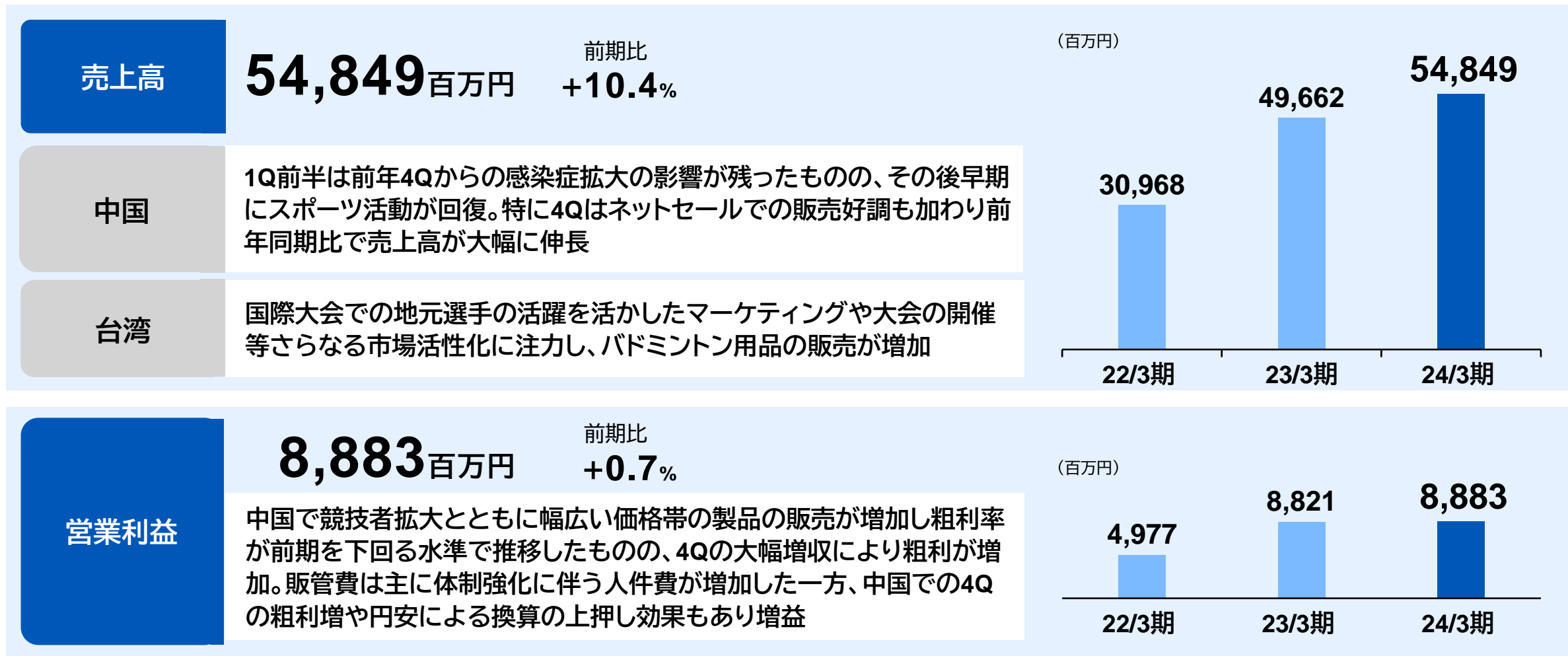
前期比
+11.0%

円安による仕入れ価格上昇等の影響はある一方、セールスマックスや販売価格見直し等により、為替の影響を大きく受けた前期比で粗利率が改善。増収効果も加わり粗利増加。グローバルでの広告宣伝費、人件費、システム関連費用に加え、円安による外貨建て費用の上昇も影響し販管費は増加も、粗利の増加が上回り増益

(百万円)



スポーツ用品事業 アジア



● 為替レート

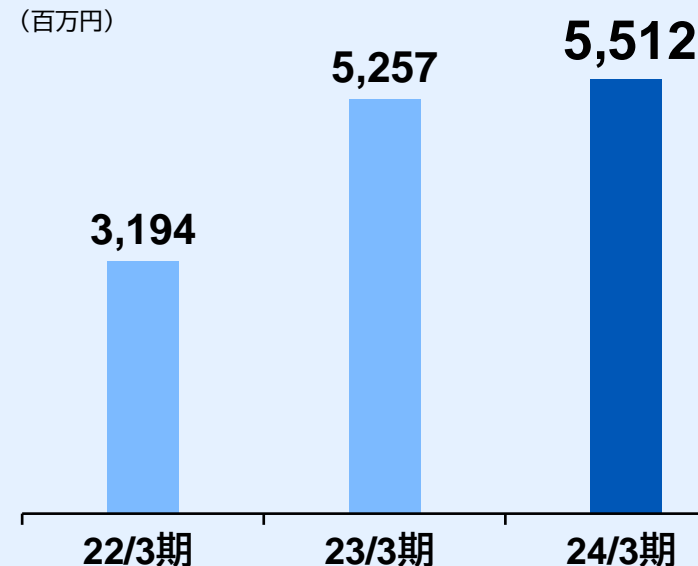
	2023年3月期	2024年3月期	前期比		2023年3月期	2024年3月期	前期比
1RMB	19.47円	19.81円	0.34円 円安	1TWD	4.40円	4.50円	0.10円 円安

スポーツ用品事業 北米

売上高

5,512百万円 前期比 **+4.9%**

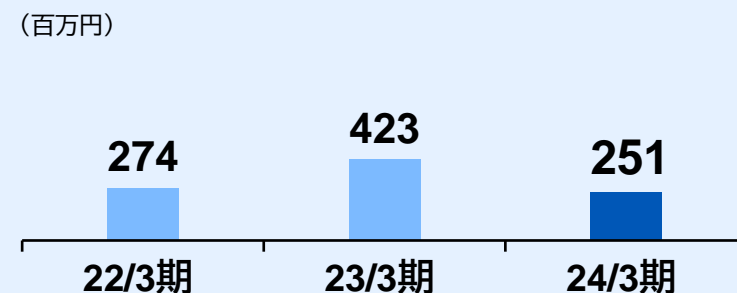
バドミントンは、下期は競技の再開により大幅増収となった前年同期と比べて減収となったが、上期の増収幅が大きく増収。カナダでは国際大会の開催も市場を活性化し需要が堅調に推移。テニスは引き続き競技は活発に行われているものの、前年下期からの市場全体の在庫増と、前期までの大幅な販売増の反動で販売が減少。全体ではバドミントンの増収と円安効果により増収



営業利益

251百万円 前期比 **△40.7%**

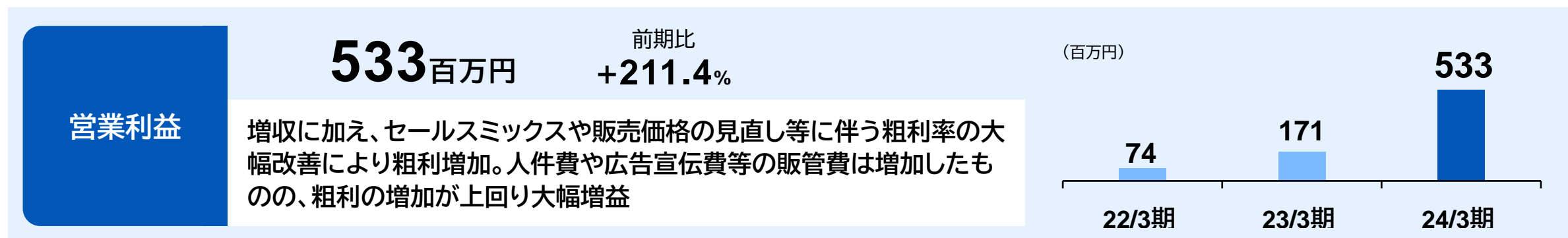
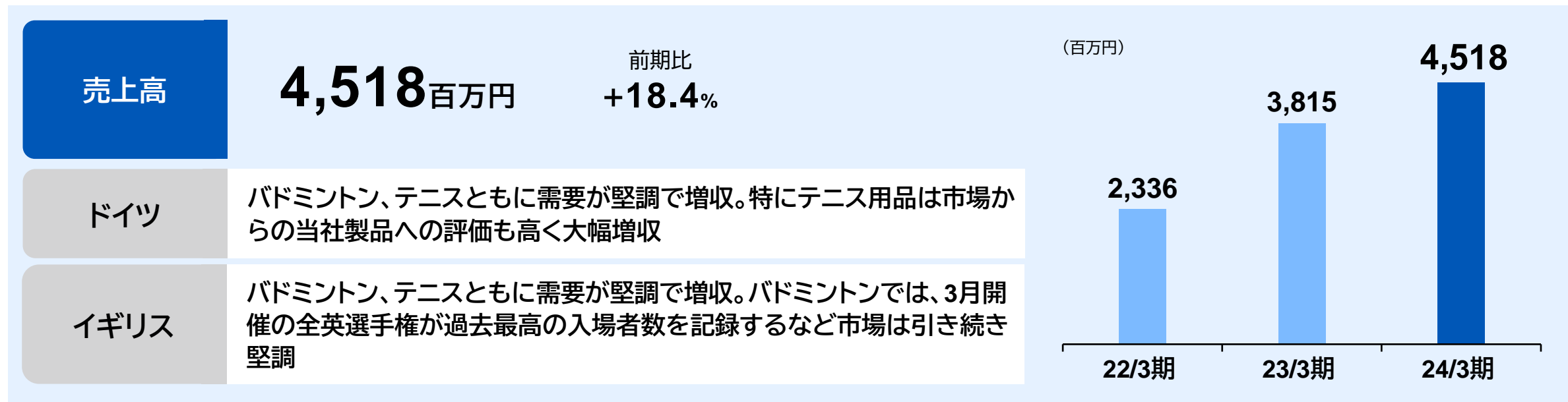
増収により粗利は増加も、マーケティング強化による広告宣伝費や体制強化に伴う人件費等の販管費の増加が上回り減益



● 為替レート

	2023年3月期	2024年3月期	前期比
1USD	131.42円	140.55円	9.13円 円安

スポーツ用品事業 ヨーロッパ

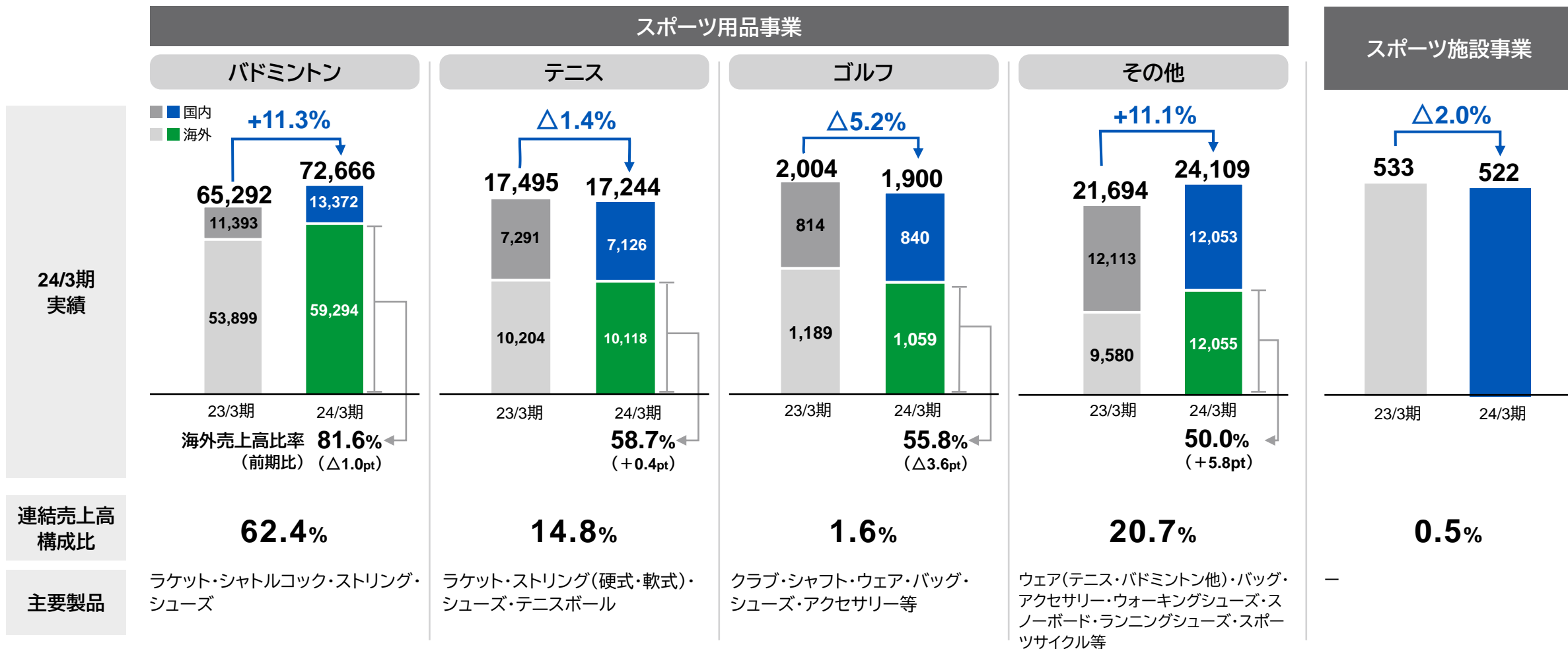


● 為替レート	2023年3月期			2024年3月期			前期比				
	1EUR	138.03円	→	151.98円	13.95円	円安	1GBP	161.91円	→	174.85円	12.94円

— 種目別売上高

バドミントンは引き続き需要が堅調で、国内・海外ともに増収。テニスは中国と欧州で増収となったものの、日本と北米で減収となり全体でも減収

(百万円)



※ 海外代理店向け販売は、海外売上高に含む

— 2025年3月期 業績予想

引き続き緩やかな成長を維持しながら、グローバル成長戦略(GGS)に沿って中長期の成長に向けた投資に取り組む

● 予想の前提

- 外部環境は引き続き不透明なもの、スポーツや健康の価値が見直される中で、今後もスポーツを楽しむ人々は世界中で増えていく見込み
- 中長期を見据えたマーケティングと人財への積極的な投資と、ITやものづくりの強化に向けた設備投資に伴う減価償却費が増加の見込み

● 為替レート (期中平均) (円)

	24/3期 実績	25/3期 予想
1RMB	19.81	19.8
1TWD	4.50	4.5
1USD	140.55	150
1EUR	151.98	160
1GBP	174.85	185

(百万円)	2024年3月期 実績		2025年3月期 予想		増減率(増減額)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	57,725	116,442	62,500	126,000	+8.3% (+4,774)	+8.2% (+9,557)
営業利益	5,612	11,611	6,200	12,500	+10.5% (+587)	+7.7% (+888)
営業利益率	9.7%	10.0%	9.9%	9.9%	+0.2pt	△0.1pt
経常利益	6,220	12,195	6,200	12,500	△0.3% (△20)	+2.5% (+304)
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,396	8,859	4,400	9,300	+0.1% (+3)	+5.0% (+440)

一 配当

期末配当は普通配当7円に特別配当2円を追加し、9円を予定。これに伴い、年間配当金は16円を予定。2025年3月期は年間配当金20円を予定(中間配当10円、期末配当10円)

● 基本方針

安定的かつ適正な配当水準を維持

		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 (中間配当実績・ 期末配当予定)	2025年3月期 予想
1株当たり配当金(円)		4.5	10.0	13.0	16.0	20.0
中間配当金	普通	2.0	3.0	5.0	7.0	10.0
	特別	—	1.0	1.0	—	—
	記念	—	1.0	—	—	—
期末配当金	普通	2.5	3.0	5.0	7.0	10.0
	特別	—	2.0	2.0	2.0	—



Appendix

— 参考：国内／海外法人の決算期について

日本セグメント(国内事業・海外代理店向け販売)は3月決算、海外現地法人は12月決算であり、連結決算における対象期間は以下のとおり

● 2024年3月期 通期連結決算の対象期間(会社別)

	2023年												2024年		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日本セグメント (国内+海外代理店向け)				第1四半期 (1Q)			第2四半期 (2Q)			第3四半期 (3Q)			第4四半期 (4Q)		
アジア、北米、 ヨーロッパセグメント (海外子会社)	第1四半期 (1Q)			第2四半期 (2Q)			第3四半期 (3Q)			第4四半期 (4Q)					

一 セグメント別売上高推移

(百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
日本 (国内+海外代理店向け)	38,119	29,009	37,515	47,750	51,039
アジア (子会社)	18,835	18,276	30,968	49,662	54,849
北米 (子会社)	2,212	1,945	3,194	5,257	5,512
ヨーロッパ (子会社)	2,286	1,901	2,336	3,815	4,518
施設事業	512	422	469	533	522
連結売上高	61,967	51,554	74,485	107,019	116,442

日本セグメント

日本国内向け及び海外代理店向け販売
(東南アジア、インド、韓国、フランス、オーストラリア等)

アジアセグメント

中国・台湾・インド・タイ子会社

北米セグメント

北米子会社(アメリカ・カナダ)

ヨーロッパセグメント

イギリス・ドイツ子会社

一 地域別(仕向地別)売上高推移

(百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
日本	29,350	22,766	28,252	32,146	33,914
海外売上高	32,616	28,787	46,232	74,873	82,528
アジア地域	26,009	23,181	38,095	59,122	66,418
北米地域	2,212	1,945	3,194	5,263	5,512
ヨーロッパ地域	3,760	3,131	3,484	8,662	8,823
その他	633	529	1,458	1,824	1,773
合計	61,967	51,554	74,485	107,019	116,442
海外売上高比率	52.6%	55.8%	62.1%	70.0%	70.8%

日本 | スポーツ施設事業を含む日本事業
アジア地域 | 中国・台湾・東南アジア・韓国・インド 他
北米地域 | アメリカ・カナダ

ヨーロッパ地域 | ドイツ・イギリス・デンマーク・フランス 他
その他 | オーストラリア・中近東・中南米 他

*海外代理店向け販売は、海外売上高に含む

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略等は、当社が作成日時点において把握できる情報から得た判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる可能性が ございますことを予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。